

もぎ弘の12年間の主な活動・実績

◆街づくり

○日暮里・舎人ライナー

初当選した11年6月の本会議で質問しました。当時、西日暮里駅暫定開業の話があり、日暮里の活性化のためには**全線同時開業**を強く要望し、東京都にも働きかけを行いました。また、**シルバーパスの使用**ができるよう要望しました。

この本会議では都電荒川線「**荒川一中前停留場**」新設も要望しました。



日・舎線車庫にて



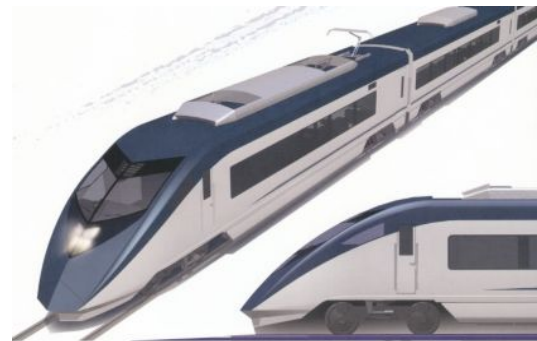
日暮里駅前

○日暮里再開発

長年にわたり駅前再開発に強い関心を持ち、他地区からも多くの人が集まるようなテナントの誘致を要望してきました。現在の状況には不満もありますが、私が強く要望した**イベント広場**（現在様々なイベントが行われています）は実現できました。

○京成日暮里駅南口開設

自民党の仲間と協力し、成田スカイアクセスの開業に合わせ地元使用者の利便性向上・地域活性化のため、京成線南口改札（紅葉橋）開設を要望し実現させました。今後は**バリアフリー化**を含め老朽化した**紅葉橋の建て替え**を要望します。



新型スカイライナー

○立身寮問題



平成15年東日暮里4丁目にホームレス宿泊所が開設されました。100名もの方を入居させるとのことで、地域の方も大変不安になりました。事前に地域に何の説明もなく、**生活保護費**で入居させ運営団体が巨額の利益を得るといふ制度にも大きな疑問を抱き、皆様の先頭に立ち活動し、区議会の同志と**厚生労働大臣**にも陳情して状況を訴え、**生活保護費運用の見直し**

という大きな成果を得ることができました。結果、**立身寮は撤退し**、地域の安全が保たれました。大きな仕事ができたと考えています。

○マンション条例

平成19年頃より荒川区の**建築指導要綱**を無視して違法ともいえるワンルームマンションを建設する業者が現れました。私の地元は東日暮里3丁目でも**96戸**（要綱では30戸以上のマンションは半数のファミリータイプの設置が義務付けられています）もの**ワンルームマンション**を建設するという業者が現れました。地域や区の意向を全く無視し自らの利益追求だけを考える業者は許せません。地域の方とともに反対運動を行い（裁判にもなりましたが地域の方も頑張ってくれました）国土交通大臣にも陳情しましたが法律違反ではないということで建設されてしまいました。大変に残念でした。この問題を契機に区も異例の速さで**条例化**をしてくれましたので現在はこのようなマンションは建設できなくなりました。



しかし、昨年、条例施行後2年もたった後に以前に取った建築確認をもとに違法なワンルームマンションを建設するというふざけた業者が現れました。こちらは地域の方、同志の議員と反対した結果**建設を中止**させることができました。地域の方から大変喜ばれました。

◆教育

○習熟度別学習

平成13年第3回定例会で質問しました。区内の小学校、中学校の学力向上のために**習熟度別学習**（子供の学力程度に合わせ学習する）を提案し、実現させました。こども達からも授業がよくわかるようになった。勉強が楽しくなると好評をいただいています。

また、学区域の自由化に向けて**特色ある学校づくり**を提案しています。

○普通教室のエアコン整備

これも13年に提案しました。当時学校がとても暑く授業にも支障が出ているとの話をいただき、将来を担う子供たちの教育環境を整備する必要を感じ、**小学校、中学校全普通教室にエアコンを設置**すべきと提案しました。区議会の中で大きな議論になりましたが実現させることができました。昨年の暑さの中ではとても有効だったと思いますし夏休みも有効に活用できています。

○英語教育

平成14年英語力の向上のためには早期に英語に親しむ必要があります。小学校のうちに楽しく英語に触れられるよう授業として取り組むよう提案し、**英語教育特区申請**を行うよう要望し実現しました。

○教員の人事権

平成20年には**教員の人事権**を東京都から荒川区に移管すべきと提唱しています。荒川区として特色ある教育を行うには採用を含む人事権がなければ行えません。せっかく良い人材を育てても他区に移られることが多く、大変残念に思っています。課題も多くありますがぜひ実現したいと考えています。

○東京芸術大学との連携

上野の**東京芸術大学**は荒川区にも大変近く荒川区と良い関係を作れば区の芸術・文化向上に大変な効果が期待されると提案し実現させました。私の友人の紹介で**学長の宮田先生**と親しくさせていただいた関係もあり、西川区長に紹介させていただいたところ思っていた以上に良い関係ができ「**荒川区と東京芸術大学との芸術・文化振興のための連携にかかる合意書**」締結（平成19年12月18日）ができました。



75周年記念モニュメントと宮田学長

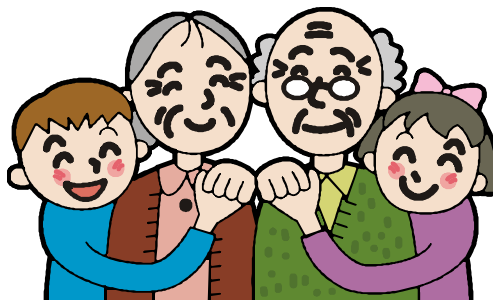
区役所正面にある彫刻（**荒川区制75周年記念モニュメント**）は宮田先生の作品です。また、**荒川区長賞**として区内の公園などに毎年学生の彫像を設置しています。卒業生の制作場所も確保でき小学生などに教えてくれています。

音楽の分野でも区の式典などで学生の演奏をお願いしています。本物の文化に親しむ多くの機会が作れたと思います。たいへん良い仕事ができたと考えています。

◆福祉・子育て

○特別養護老人ホーム

特別養護老人ホームの**待機者**（現在700名）解消が急務です。区も新たな特別養護老人ホーム2ヶ所の建設に着手していますがまだまだ足りません。家庭で介護されている方の負担軽減のため特別養護老人ホームの**ベッドシェアリング**（複数の方で一つのベッ



ドを使用する) **ショートステイの充実**を昨年の本会議で提唱しました。

区としても理解をいただき民間ホームのショートステイ枠の確保を実現してくれました。

○障害者支援

東京荒川ライオンズクラブの一員としていろいろな活動を行っているうちに障害のある方とも大変親しくしていただくようになりました。直接話をさせていただいていると健常者にわからないいろいろなご苦勞や問題点が見えてきました。区議会の中で発言させていただき、要望をさせていただいています。



今回町屋に新しい施設も開設できましたし、タンポポセンターの機能も充実します。就労支援や生活支援も進んできています。障害のある方の立場に立った行政が必要と感じています。これからも議員として、友人の一人として支援してゆきます。

○第3 東日暮里保育園

平成20年第2回定例会で日暮里地区の**保育園待機児童の解消**のために日暮里地区に**保育園の新設**を要望しました。当時、南千住ばかりでなく日暮里にも多くの待機児童がいました。日暮里地区に大きな保育園を設置すれば日暮里ばかりでなく南千住地区の待機児童解消にも役立つと主張しました。

ちょうど東日暮里3丁目に大きな土地の売却の話が出てきましたので区で購入し実現させることができました。ここは公園に隣接した良い環境で200名規模の**保育園**、200人が一度に集会できる大きなホールを持つ**ふれあい館**の併設施設となり、高齢者から子供まで楽しく過ごせる施設と期待しています。また、地域の防災の中心として活躍されている**消防団第7分団の本部**、倉庫もできます。こちらも強い要望を受けていました。25年4月の開設予定ですが早期開設を要望しています。

○脳ドック検診

自民党区議団では以前より区民の健康のため、介護が必要な方を作らないためにも区民の**脳ドック検診**の補助を実施すべきと主張してきました。私が昨年の第3回定例会で代表質問し実現を迫りました。来年度より**40歳以上の国民保険、後期高齢者医療制度の被保険者**に補助制度ができる予定です。

◆今後の課題

○東北縦貫線

平成25年開通予定の**東北縦貫線**（東北線・常磐線の東京駅乗り入れ、東海道線直通運転）の早期開業と区内全駅停車を実現させます。

尾久駅はそんなに心配していませんが、**南千住駅**、**三河島駅**は通過駅とされる心配が残っています。常磐線で東京駅以南に直通できれば利便性は格段に上昇しますが、通過駅になってしまうと大変不便になりますし、イメージも低下してしまいます。**JR本社**にも要望していますが開業まではダイヤも決まらないということではっきりした返事がいただけません。今後も区と協力して働きかけをしてゆきます。

○区内産業の発展・育成

長引く不況の中で区内産業も大変な状況にあります。区でもいろいろな**融資制度**などで区内産業を支援していますが「融資はありがたいが仕事がなければ返済のめども立たない」との声をよく聞きます。景気回復は本来国の仕事ですが現在の民主党政権には期待できません。区としてできるだけ支援を行うべきです。新しい**技術開発や研究費の支援**をもっと行ってほしいと思います。また、区内の商品技術を広めるお手伝いを進めていきます。

○子育て支援

第3東日暮里保育園（仮称）の設立などで保育園待機児童の解消を図ります。

民主党の**こども手当**が批判されていますが私も施設整備などに使うべきだと考えています。また、保育園に通っている方も自宅で子育てしている方も同額というのも問題だと思っています。幼稚園等**自宅で育児される方への助成**は荒川区でも始めましたがもっと充実していきます。

また、昨今の子供虐待の事件をみるともっと区が積極的にかかわるべきと考えます。**児童虐待防止**のためにも区内に**児童相談所**を作るべきだと思います。

○高齢者介護

区内に700名もの特別養護老人ホームの待機者がいるというのは大変大きな問題です。2つの新しいホームができますがそれでも全然足りません。家庭で介護されている方の負担は大変です。家庭で介護しやすいような環境整備が急務です。そのためにも**ショートステイ**枠の拡大や**ベッドシェアリング**制度を創設すべきと考えます。また、特養に入所できた方と民間ホームを利用している方の費用負担の差も大きすぎると考えています。

○教育

荒川区の教育レベルはだいぶ向上してきました。以前では想像できなかった近隣区からも荒川区の学校に通いたいとの話を聞くようになってきました。教

員の質も向上しました。しかし、現状で満足するわけにはいきません。**習熟度別学習**を中心に**補習制度**などを活用しより学力アップさせる教育行政を推進します。

また、いじめの無い、人の痛みが分かるような教育。自分だけが良ければよいというのではなくお互いに助け合って生きてゆくことの大事さが分かるような教育が今の時代に大事だと考えます。

○防災・安全

荒川区は震災など災害に弱い街といわれます。区も積極的に**防災対策**を行っています。しかし、消防自動車が立ち入れない狭い道路が区内にたくさんあります。住民の協力が必要ですが至急な道路整備が必要です。

また、現在でも治安のよい区（23区2番目）ですがより安全な街にしたいと考えます。不況の中で高齢者を狙った**振り込め詐欺**や、**ひったくり**は増加しています。大変に卑劣な犯罪と思っています。**警察**とも協力し**犯罪予防**にも協力していきます。

○街づくり

マンション紛争の中でも感じましたが、一定のルール化が必要です。法律に適合していればなにをしてもよいというものではありません。住民にも配慮した地域ともマッチした建設が求められています。一部地域でできたような**高さ制限の条例**なども検討すべきです。また、南千住地区であった**墓地建設**（普通の町中に墓地を造るという業者が現れました）も現在の条例では対応できません。荒川区どこでも起きうる問題です。条例化が急務です。また、商店街の中に建設するマンションには1階をテナントにするような条例も必要と考えます。